



### 「古墳の森」の 保存会設立の準備 進めています

「古墳の森」は、古墳時代後期の横穴式石室をもつ円墳二〇数基の集まる、京都でも貴重な「群集墳」で、しかもかつてこの地に勢力をもっていた秦氏一族の墓所と想定されています。私たちとしてもこのことはおろそかにできませんし、大切な「文化財」として今後の保存を慎重に考えていかなければなりません。

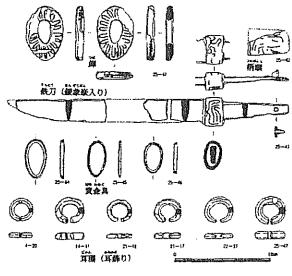
前号で記しましたが、今はまだ「保存会」を作るための情報・資料等を

#### 「市民憲章」推進者 表彰

- 市長表彰** 平岡 和子(にれのき)  
長谷川幸子(にれのき)
- 区長表彰** 森下 太郎(にれのき)  
中西カズ子(社協)  
真野貴美代(社協)  
星野 法子(あかしあ)
- 六人の方は、「市民憲章」の推進に日頃桂坂学区内で尽力されており、平岡、長谷川さんは地域における自治活動で、森下、星野さんは公園や緑

20100629  
[10・02]  
総 150号  
発行  
桂坂  
自治連合会  
広報編集部

う講演会。これと並行して会場内で、発掘時の状況を記録したパネルの展示、盗掘を免れていた号墳の玄室から出土した鉄刀(銀象嵌入り)や耳環(耳飾り)土器類などの貴重な品々を、できればお借りして展示するといった企画です。



桂坂の地に鎮まる「古墳」を文化財としても長く「保存」していくためには皆さんにご参加願ひ、そして色々なお智恵や方策を出していただきながら、しっかりとした保存活動のレールを敷いていく必要があります。

この「古墳の森」が桂坂開発の大きな事業の中で破壊されずに保存された、かけがえのない文化遺産であることを知っていただくには、まずは、お話しあり、展示ありの秋の「イベント」です。成案が出来ましたら、広報を通してご案内いたします。

### 古墳の森の清掃

7月31日(土) 9時～  
桂坂の文化遺産です  
私たちの手で保存を

来る7月31日(土)、午前9時より、もつこの会の企画で三回目の「古墳の森」清掃活動が行われます。

前回の清掃できれいになった、移設された14号墳も今では再び雑草に覆われてしまいました。今回はこの移設古墳周辺の

ほか、遊歩道の清掃が予定されており、7月下旬、暑い盛りですが、私たち住民も「古墳の森」の現状を知るために、ボランティアで参加したいと思っています。9時までに「古墳の森」入口(西洋ハウジング支

#### みんなで目指そう！ ゴミの半減！

「昔から、ものを大切に

にするしまつの心や、門

掃き、打ち水といった古

きよき伝統や暮らしの美

学といったものが、今も

息づく」京都には、京都

流の環境にやさしい生活

のスタイルがあります。

今回の「堆肥化助成団

体

の募集」はこれを活か

そうとする試みで、循環

型社会・低酸素社会を構

築するため、ピーク時

からのゴミ量半減を目指

す。生ゴミ・落ち葉などを堆

肥化する取組みです。

これは、市内在住の市

民団体で、概ね一〇世帯

以上が参加する団体に対

して助成を行うもの。堆

肥化の活動に必要な材料

や工具などが助成の対象

で、五万円が上限です。

受付は、平成23年1月

31日(月)まで。

関係書類は、西京区役

所・洛西支所の「エコま

ちステーション」にあり

ます。「助成金交付申請

書」で申込んで下さい。

山の手倶楽部で新しい仲間をつくりませんか

桂坂山の手倶楽部は桂坂学区唯一の老人会で、平成4年4月に発足し、来年20周年を迎えます。今後ますます高齢化が進む中で、生き生きとした人生を送ることを目標として、概ね60歳以上の会員 250名が趣味やスポーツで元気に楽しんでいます。

当倶楽部の全体活動は、新年互礼会、総会後の親睦会、趣味の作品展、ふれあいトーク(教養講座)の他、京都市や西京区老人クラブ連合会主催のスポーツ大会や作品展、文化芸能祭などにも積極的に参加しています。

同好会活動は、当倶楽部の活動の中心で、現在16の同好会で多くの会員が活発に活動しています。その他、桂坂小学校支援として「見守り隊活動」や「放課後まなび教室」への参加、また、お年寄りへの手助け「桂坂ほっとラインの会」にも参加をして地域への連携や協力に取り組んでいます。

★会費 年間1800円(途中入会は月割)

#### ★同好会の内容

- ①日帰り探訪 ②歩こう会 ③書道 ④コーラス
- ⑤謡曲 ⑥俳句 ⑦囲碁・将棋 ⑧写真
- ⑨グラウンド・ゴルフ ⑩ゴルフ ⑪ボウリング
- ⑫社交ダンス ⑬カラオケ ⑭マージャン
- ⑮絵画 ⑯ハイキング

山の手倶楽部に入会して、桂坂の皆さんと一緒に楽しみませんか。

入会ご希望の方は、お近くの下記の担当者にお電話くだされば、同好会の内容や入会手続きなどご説明します。

- 第1倶楽部 [かえで]  
田中健一 ☎332-1565
- 第2倶楽部 [さつき・しらかば・はなみずき・あかしあ・ぼぶら]  
乗本政三 ☎332-7277
- 第3倶楽部 [けやき・ひいらぎ]  
八木兵司 ☎332-5881
- 第4倶楽部 [つばき・くすのき・もくれん・にれのき・あすなる・もみのき・さくら]  
松本初次 ☎393-8702

# 全国一 京都の 少年非行

日本一、少年非行の多いのは、なんと、京都府なんだそうです。  
平成21年度の犯罪の内容は――

1位 万引き 904人  
2位 放置自転車やバイクを盗む 632人

3位 オートバイ盗 347人

4位 自転車盗 344人

5位 傷害 147人

これは、他府県から修学旅行などでやってくる少年が多いからでは、と思いがちですが、検挙・補導した少年の九四・八%が京都の子どもたち。  
先日、少年非行をなくすにはどうすればよいかについて、大枝交番に出向き尋ねてみました。

● 警察は夜間パトロールや声掛けをしているがあまり効果はない。  
● むしろ幼少期からの行動を親が把握しておくことが必要である。  
● 中学生に関しては、夏場の夜の公園などが溜り場ともなるため、「どこへ、誰と行くのか」など親として確認しておくことが大切。  
小学生の場合は、知らない人についていけない

ことが肝心。  
□「いか」：(知らない人にはついて) いかない

□「の」：乗らない

□「お」：おお声で叫ぶ

□「す」：すぐ逃げる

□「し」：知らせる

憶えやすいようにつくられた「いかのおすし」という右のことばを、家庭内で、もう一度話し合っ

て確認しておくことが大切である。  
● その他、現在、地域では空き巣や車上狙いも多発している。この現状を改善するには、少年非行を少しでも減少させることが不可欠である。

今回、交番を訪れ話を伺って感じたことは、各家庭での取組みが重要なことはもちろんですが、警察だけでなく地域全体として、協力し活動して

いくことが大切で、少年非行減少に繋がるのではないかと痛感しました。もう一つ、下り坂の多い桂坂で、通学の生徒さんが自転車を下り坂をブレーキもかけずに下るのをみかけます。ぶつかつた相手がお年寄りや子ども

## 第8回 PTAフェスティバルのご案内 バラダンス in パラダイス

7月10日(土) 9:00~13:00  
今年度は午前中の開催となります  
桂坂小学校 校舎および体育館

今年で8回目を迎えるPTAフェスティバルは、児童保護者、教職員、そして地域の方たちと交流を深め、つながりを広げていこうというイベントです。普段、小学校に足を運ぶ機会のなかった地域の方々にも楽しんでいただけるお祭りとなっております。PTAの各委員会、クラブ、有志の方たちに加えて、地域女性会、社会福祉協議会、西総合支援学校など地域の諸団体の方たちもご協力くださり、子どもたちの笑顔のために手作りの準備を着々と進めております。

子どもスタッフを中心にみんなで踊る元気なダンスで始まり、ゲームコーナー、工作コーナーなども企画しております。今年度は、「昨年好評だった取組みをもう一度！」ということで、「エコ意識を高めよう」と昨年同様ペットボトルのキャップ集めも期間を限定して行う予定です。エンディングは、みんなでさらにヒートアップしたダンスで締めくくる予定です。

子どもたちは、学校、PTA、地域とたくさんの方々に支えられて、この桂坂という地で健やかに育っていくことでしょう。皆さんも是非、子どもたちの笑顔を見に来てください。

平成22年5月31日

## 日赤社資募集実績のご報告

西京区赤十字奉仕団桂坂分団  
分団長 松井 政枝

自治会名	実績額	協力企業並びに商店名	実績額
かえで自治会	136,100	桂坂郵便局 足立様	2,000
さつき自治会	142,750	㈱パルコススペースシステムズ様	5,000
しらかば自治会	84,600	㈱西洋ハウジング様	5,000
はなみずき自治会	52,600	デイリーカーナートいずみや桂坂店様	5,000
あかしあ自治会	65,500	桂坂 谷口書店様	1,000
ぼぶら自治会	50,000	桂坂 十兵衛様	1,000
けやき自治会	64,800	赤おに 北田様	2,000
ひいらぎ自治会	97,200	㈱ハウスポート様	5,000
つばき自治会	139,750	おばんざい晴様	1,000
くすのき自治会	27,500	ふれあい会館 宮本様	1,000
あすなろ自治会	73,500	ふれあい会館 松尾様	1,000
にれのき自治会	112,800	ふれあい会館 前川様	1,000
もみのき自治会	149,850		
さくら自治会	58,700		
もくれん自治会	85,400		
合計	1,341,050	合計	30,000
総合計		1,371,050	

### 新しい広報編集委員

坂根 則子 (かえで)  
小川 智恵 (かえで)  
味田 良夫 (さつき)  
吉田 明子 (さつき)  
小林美佐子 (しらかば)  
池田 一美 (はなみずき)

竹内 宏 (はなみずき)  
岩澤 正明 (あかしあ)  
浅野 潤子 (ぼぶら)  
橋本 佳子 (ぼぶら)  
野崎真由美 (けやき)  
木村 由紀 (けやき)

熊谷 祥彦 (ひいらぎ)  
石垣 邦子 (ひいらぎ)  
熊谷 英郷 (ひいらぎ)  
福井 義彦 (つばき)  
松井有紀子 (つばき)  
藤田保寿美 (すのき)

上原 亜矢 (もくれん)  
山口 歩 (さつき)  
島村 芳章 (にれのき)  
河本 清美 (にれのき)  
伴 弥恵 (もみのき)  
堀田 裕子 (もみのき)  
松本 初次 (さつき)  
木下 賢司 (さつき)

### 夏休み特別企画 陶芸教室

夏休みの特別企画として陶芸教室を開催します  
夏休みの宿題や思い出作りにぜひお越し下さい

回 てひねり——●1点につき1000円 コップ、人形など好きな物が作れます。

●定員 15名

7月 ① 26日(月) 終日 ② 27日(火) 午後  
③ 28日(水) 終日 ④ 29日(木) 午後

回 ろくろ——●1点につき2000円 主にコップ、お茶わん

●定員 5名

7月 ⑤ 30日(金) 午前 ⑥ 31日(土) 終日  
8月 ⑦ 2日(月) 終日 ⑧ 3日(火) 午後

★午前の部 10:00~12:00 午後の部 14:00~16:00

★8月20日までは焼き上がります。

★2点目以降は1点につき500円になります。

★準備物は、エプロンなど汚れてもいい服装、上靴

★申込・お問合わせ 平日は9時~17時の間に

(土・日・祝日は除く)

ふれあいの里授産園 075-331-4150

★受付時間 平日9:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

### 京都大学工学部公開講座

「ひと・社会・工学——工学のいまを知る」

7月31日(土) 10:00~16:00

#### プログラム

日本の鉄筋コンクリート建物は地震に強いのか

准教授 河野 進

エコ住宅と高性能な断熱材——革新的断熱材の開発

教授 大嶋正裕

安寧の都市を創る

教授 谷口栄一

コンピュータのプログラムを書いている

教授 湯浅太一

会場 京都大学吉田キャンパス

総合研究3号館1階 共通155室

定員 150名(先着順)

受講料 無料

申込方法 (1) 往復はがき

①「公開講座申込」の旨 ②住所 ③電話番号 ④氏名(フリガナ) ⑤年齢 ⑥職業 返信用にも住所・氏名を記入し下記に送付

(2) 電子メール・FAX

件名を「公開講座申込」とし、上記②~⑥を記入の上、下記に送付

(3) インターネット

京都大学工学部のホームページから申込みできます。

※申込みは1人1通です。受講採否は後日お知らせいたします。

申込期間 6月1日(火)~7月16日(金)

※会場は吉田キャンパスとなりますのでお間違えのないようご注意ください。

問合せ・申込先

〒615-8530 京都市西京区京都大学桂

京都大学工学部総務課広報渉外掛

TEL 075-383-2010 2047 FAX 075-383-2011

E-mail: kouhou@adm.kogaku.kyoto-u.ac.jp

次号の広報「桂坂」は「夏祭り特集」で、例年のようにイラストマップ合わせて2枚。8月10日前後に発行を予定しています。